令和８年度　三重県交通安全功労者表彰　被表彰者

○個人表彰（6 名）　　（敬称略）

氏　　名	住　　所	功　績　概　要
坂口（さかぐち）　ますみ	津市	・平成１１年に、津地区交通安全協会地区代議員に就任後、２７年の長きにわたり、地域の交通安全活動に取り組んでいる。平成３１年には津地区交通安全協会常任理事に就任し、自主的に学童等の通学路における街頭保護誘導に努めている。 ・女性部結成初期からの役員で、女性部の中核として運営に参加し、広報啓発活動の一環として、イベントでの配布用のマスコット人形作りや七夕飾りの作成、津まつりの総おどり等、女性部の活性化に大きく貢献している。 ・毎月の交通安全の日に街頭指導活動を実施するとともに、四季の交通安全運動やキャンペーン活動において反射材等の啓発物品を配布するなど、交通安全啓発活動に取り組んでいる。

氏　　名	住　　所	功　績　概　要
打田（うちだ）　喜行（よしゆき）	亀山市	・平成１８年に、亀山地区交通安全協会地区委員に就任後、２０年の長きにわたり、地域の交通安全活動に取り組んでいる。令和７年に三重県交通安全協会理事に就任し、長期にわたる地域の高齢者宅訪問活動を通じ、交通安全に対する具体的な直接指導を継続的に実施している。 ・小学生の登下校時における交通安全指導及び見守り活動を継続的に実施し、交通事故防止及び交通安全思想の普及・高揚に多大な貢献をしている。 ・四季の交通安全運動期間中にチャイルドシートの着用促進を図るため、「チャイルドシート着用モデル保育園」の指定と親子交通安全教室の開催、小学校における参加体験・実践型の交通安全教室の開催など、園児・児童に対する交通安全教育を積極的に推進している。 ・亀山市関宿まちづくり協議会主催の「地域ぐるみの交通安全教室」、青少年育成市民会議主催の「サマーキャンプ」における交通安全講座等、地域行事に積極的に参画し、ＶＲ器材や俊敏性測定器等の計器を使用した交通安全教室を行うなど、あらゆる角度からの交通安全啓発活動に取り組んでいる。

氏　　名	住　　所	功　績　概　要
こんどう　よしのり 近藤　巧功	鳥羽市	・平成元年に、鳥羽地区交通安全協会代議員に就任後、３７年の長きにわたり、地域の交通安全活動に取り組み、令和６年に鳥羽地区交通安全協会副会長に就任している。これまで、鳥羽小学校区を中心に、早朝街頭指導、小学校での交通安全教室指導などを実施し、子どもから高齢者まで幅広い世代の地域住民の見守りを行いながら、交通安全啓発活動に取り組んでいる。 ・交通安全啓発イベントにおいては、各季交通安全運動出動式への毎回の参加、広報車や啓発物品等の配布を通しての安全運転の呼びかけ、地域フェスタにおける交通安全ブースでの啓発活動などを積極的に行っている。 ・地域の交通安全活動に関しては、危険箇所点検や標識にかかる枝払いなどを行い、交通安全運動周知のためのチラシ回覧や掲示、のぼり旗掲示を実施し、地域住民に広く呼びかけ、顔の見える関係を構築しながら活動している。また、令和６年度から鳥羽市交通安全対策協議会会長として、市全体の通学路における交通安全の課題解決に向けた活動を行っている。

氏　　名	住　　所	功　績　概　要
よねおく　ま ゆ み 米奥　真由美	志摩市	・平成４年に、鳥羽地区交通安全協会代議員に就任後、３４年の長きにわたり、地域の交通安全活動に取り組んでいる。現在は鳥羽地区交通安全協会理事となり、地域住民や事業所と連携し、交通事故防止活動や地域の安全確保に向けた取組を推進している。 ・地域イベントにおいても、交通安全協会ブースを設営し、交通安全啓発活動や反射ゴーグルを使って反射材着用の有効性を説明するなど、地域住民の交通安全意識の高揚を図り、交通事故防止に貢献している。 ・こども園や小学校において、手作りの資器材を活用した交通ルールやマナーの指導、横断歩道の渡り方を実演して教えるなど、体験的で効果的な交通安全教育を行っている。その教育は、「意識づくり」「地域づくり」「環境づくり」の観点を基礎としており、児童や生徒たちの交通安全意識と実践力の向上に貢献している。

氏　　名	住　　所	功　績　概　要
榎（えのき）　正和（まさかず）	伊賀市	・昭和５２年に、伊賀地区交通安全協会成年部会代議員、令和５年に、三重県交通安全協会評議員に就任し、４９年の長きにわたり、さまざまな交通安全活動に積極的に取り組んでいる。 ・伊賀ならではのオリジナル忍者服（赤・黄・青の信号の色）や三重県交通安全協会シンボルマスコット「ストッピー」の着ぐるみを活用し、交通安全キャンペーン及びミルミルウェーブ等の交通安全啓発活動や市内小学校における交通安全教育活動に参加している。 ・毎月の「交通安全の日」における早朝街頭指導及び早朝広報など、交通事故防止を呼びかける広報活動に従事し、また、四季の交通安全運動を中心とした交通安全活動に取り組んでいる。

氏　　名	住　　所	功　績　概　要
三輪（みわ）　和行（かずゆき）	菰野町	・平成１７年に、四日市西地区交通安全協会代議員に就任後、２１年の長きにわたり、地域の交通安全活動に取り組んでおり、令和２年には四日市西地区交通安全協会会長に就任している。多年にわたって地域の交通安全に積極的に携わっており、交通安全の推進に抜群の功績が認められる。 ・子どもの飛び出し防止のため、危険交差点付近での立哨活動を率先して実施し、地元小学校の通学路を中心にカーブミラーの点検・清掃を定期的に行っている。また、スクールガード・リーダー育成講習会にも参画し、地域のふれあいまつりなどにおいては、啓発コーナーを設けて、あらゆる角度から地域住民への交通安全啓発活動を行っている。 ・高齢者の交通事故防止施策の一環として、老人クラブを対象とした「シルバーエイジ交通安全塾」や「高齢者安全運転競技会」を開催している。現在は、地域イベントの交通安全指導に積極的に参画し、高齢者の交通安全教育を通じた事故防止に熱心に取り組んでいる。

○団体表彰（1団体）　　（敬称略）

氏　　名	住　　所	功　績　概　要
斎宮苑（さいくうえん） シニアクラブ	明和町	・平成２４年頃から現在に至るまで、交通安全と事故防止を目的として、地域の小学生の登校時の見守りや交通安全の声掛けを継続して行い、交通ルールや安全な通行を意識する機会を日常的に設けることで、児童の交通安全意識の醸成に寄与している。 ・会員同士が協力し、毎日２人１組で見守り活動を分担するなど、組織として継続的に交通安全活動に取り組む体制を整えている。長年にわたる活動を通じ、地域における交通安全活動の担い手としての役割を果たしている。 ・会員が毎日交代で活動することにより、地域ぐるみで児童の安全を守る体制を維持するとともに、小学校と行事予定等を共有し、活動日程を調整するなど連携を図るほか、児童一人ひとりの体調や様子にも気を配り、名前を覚えて声を掛けるなど、温かな見守り活動に努め、地域の交通安全活動の推進に大きく貢献している。

令和８年度　飲酒運転根絶に関する功労者表彰　被表彰者

○個人表彰（1 名）　　（敬称略）

氏　　名	住　　所	功　績　概　要
おかむら　よしあき 岡村　吉明	津市	・令和２年７月１日より飲酒運転防止指導相談員就任後、アルコール依存症にかかる受診義務の浸透および受診率の向上に取り組んだ。 ・相談員としてアルコール依存症受診義務に関する事務を適正に遂行しただけではなく、相談者の立場にも配慮した親身なアドバイス等、適切かつ的確な相談対応により、治療に結び付けるなど、飲酒運転防止対策の推進に大きく貢献した。